

岡山県

第10回電子工作教室 at ライフパーク倉敷

日時 1月12日(日) 13:00～16:00

会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター・工作室)

倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0300

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅から、下電バス「大高・五軒屋経由JR児島駅行き」または、JR児島駅から、下電バス「塩生・呼松経由JR倉敷駅行き」で、ライフパーク倉敷西入口下車、徒歩20分 ○無料駐車場あり

参加対象 小学4～6年生 12名(保護者同伴)

内容 AMラジオの製作

参加費 1,300円 ※当日持参

申込み 倉敷科学センターHP (https://kurakagaku.jp/kagaku_kouza.html) 参照

技術講習会

日時 2月16日(日) 10:00～16:00

会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター・工作室)

倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0300

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅から、下電バス「大高・五軒屋経由JR児島駅行き」または、JR児島駅から、下電バス「塩生・呼松経由JR倉敷駅行き」で、ライフパーク倉敷西入口下車、徒歩20分 ○無料駐車場あり

参加対象 JARL会員限定

内容 HF帯移動用デルタループアンテナの製作

申込先 JH4LPY 梶田英司 [Eメール] jh4lpy@jarl.com

締切 2月1日(土) ※応募者多数の場合は抽選

参加費等、詳細は支部HP (<https://www.jarl.com/okayama/>) に掲載

Report 第67回里庄町産業文化祭に出展



支部では、前日の大雨がうそのように晴れ渡った2024年11月3日(日)、地元の農・商・工業等のテントで会場が埋め尽くされるイベント「里庄町産業文化祭」に出展し、JA4RLの公開運用のほか、交信体験やモールス符号体験など、子どもたちに楽しみながらアマチュア無線に触れてもらえる内容とするなど、来場の皆さんにアマチュア無線の魅力をPRしました。

支部HP <https://www.jarl.com/okayama/>

Report 岡山県&笠岡市総合防災訓練に参加



支部では2024年11月16日(日)、笠岡総合スポーツ公園を主会場として開催された防災訓練に参加しました。今回は初めての取り組みとして他機関のドローンと連携し、被害情報収集訓練を実施したほか、アマチュア無線機の展示や交信体験、パンフレット配布などで、災害時のアマチュア無線の有用性をPRしました。

支部HP <https://www.jarl.com/okayama/>

山口県

Report 2024ハムの集いin山口開催



2024年11月3日(日)に「2024ハムの集いin山口」を山口県防府市のルルス防府にて開催しました。

県外からと来賓・スタッフ含め132名の来場をいただきました。

詳細は支部HP (<https://jarl33yamaguchi.jimdo.com/>)に掲載してます

鳥取県

2024年度鳥取県OSO訓練コンテスト

日時 1月26日(日) 8:00~12:00

参加資格 鳥取県内在住のアマチュア局(社団局を含む)
※運用地は鳥取県内のみ

目的 鳥取県内のアマチュア無線局に対する、非常無線通信の啓蒙と通信取扱い技術の向上を図る

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数 3.5MHz帯, 50MHz帯, 144MHz帯, 430MHz帯
※主管庁告示の「バンドプラン」に従うこと

得点 ○双方からログが提出されており、かつ正しく記入されていることが確認されたものを1点 ○同一局との交信は、各バンド1交信

電波型式、電力 自局に許された範囲

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達する。各自の通報は、同文でも良い ○通報本文文字数は20字以上
○作文方法: 本文冒頭にクンレンLの5文字を必ず入れる。次にRS(T)を入れ、発信地の都市名を入れる

※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、○○イドウとする(本文作成例)クンレンL59サイハクイドウLテンキクモリ(以上21字) L: ダンラク(段落) 上記の読みは、訓練 段落 59 西伯移動 段落 天気曇り ○送受方法: 「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置。通報の伝送に際し、通話表使用は任意 ○コンテスト期間中の運用場所の変更は、県内に限りOKとするが各運用場所での通報文は実施方法に基づいて作文すること

報告書の提出 ○ファイルの場合: 支部HPの「2024年度OSOコンテスト」内のコンテスト用紙(A4)をダウンロードしてPC入力後PDFファイルで提出 ○紙の場合: 支部HPの「2024年度OSOコンテスト」内のコンテスト用紙(A4)をダウンロードして印刷し記入後郵送 ※双方からのログ提出が必須

提出先 ○メールの場合 tes-t34@jarl.com 件名には「OSO訓練コンテスト(自局コールサイン)」。報告書は、添付ファイル(PDF) ○郵送の場合: 〒683-0251 米子市兼久132-2 生田佳己 ※封筒に「コンテストログ在中」と記入

締切 2月17日(月)(郵送は、当日消印有効)

禁止事項 中継(レピータ、衛星通信など)、クロスバンドによる交信

失格事項 法令違反。バンドプラン逸脱。個人局の複数の電波の同時発射

成績発表・表彰 ○支部HPには提出者全員を、JARL NEWSには入賞者を発表 ○各部門1~3位には賞状を贈る(メールでの提出者はPDFファイルで、郵送での提出者には紙で送る)

報告書記入上の注意 ○種類欄は、は記入しない ・字数は、本文の字数を記入(濁点、半濁点は字数に入れない) ・発信局は自局の呼出符号 ・発信番号は自局が発信する整理番号で、001より始まる連続番号(全バンドを通じての一連番号。バンドが変わっても連番を使用) ・受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入 ・あて名: 相手局の呼出符号 ○指定欄は、記入しない ・局内心得「クンレン」と記入 ○使用周波数帯: 電波の型式は使用した状態を記入(電波の型式はA1, A3J, F3等旧呼称でも可) ○時刻は、自局の時計から読み取り記入 ○交信時所在地は、交信時の地名を市郡名(市郡ナンバーでも可)を記入 ○OSOコンテストには専用の様式があります ・メールで送る場合は、支部HPの専用ファイルを使用しPDF化してください ・紙で提出する場合は事前にファイルをダウンロードし印刷してください 詳細は支部HP参照 ※不明な点があれば test-34@jarl.com へ

広島県

第33回広島WASコンテスト

日時 2月22日(土) 21:00~2月23日(日) 17:00

参加資格 アマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 JARL制定のコンテスト周波数に準じる
運用周波数・時間 [2月22日] ○1.8MHz 21:00~24:00(3H) ○3.5MHz 21:00~24:00(3H) [2月23日] ○7MHz 13:00~17:00(4H) ○14MHz 09:00~12:00(3H) ○21MHz 09:00~11:00(2H) ○28MHz 08:00~10:00(2H) ○50MHz

09:00~12:00 (3H) ○144MHz 09:00~12:00 (3H) ○430MHz 10:00~12:00 (2H) ○1200MHz&Up 10:00~12:00 (2H)

参加部門・種目 ※当コンテストでは、シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止

種目	コード	
	県内	県外
シングルオペ	マルチバンド	N-M G-M
	VUSHFマルチバンド(50MHz~)	N-MVU —
	1.8MHzバンド	N-1.8 G-1.8
	3.5MHzバンド	N-3.5 G-3.5
	7MHzバンド	N-7 G-7
	14MHzバンド	N-14 G-14
	21MHzバンド	N-21 G-21
	28MHzバンド	N-28 G-28
	50MHzバンド	N-50 G-50
	144MHzバンド	N-144 G-144
	430MHzバンド	N-430 G-430
1200MHzバンド以上	N-1200 G-1200	
マルチオペ	マルチバンド	N-MM G-MM
SWL	マルチバンド	N-SWL G-SWL

呼出 ○電信/デジタルモード「CQ WAS TEST」 ○電話「CQ WASコンテスト」または「CQ広島コンテスト」
コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局：RS(T)+グリッドスクエアナンバー(GL)の上位4文字 ※県内局とは広島県内で運用した局、県外局とは広島県以外で運用した局(海外局を含む)

得点・マルチプライヤー [アマチュア局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全におこなわれた交信・県内局との交信：5点、県外局との交信：1点 ※県外局(海外局を含む)同士の交信も有効・同一バンドにおいて同一局とは電信・電話・デジタルモードそれぞれ1交信ずつ有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチプライヤー：異なる広島県内の市郡区ナンバー、異なるGL数 ※バンドが異なれば同一市郡区/GLでもマルチ [SWL] ○得点：送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全におこなわれた交信の受信・県内局の受信：5点、県外局の受信：1点 ※県外での、県外局(海外局を含む)の受信も有効・同一バンドにおいての受信は、電信・電話・デジタルモードそれぞれ1受信有効 ※電信/電話/デジタルモードともに同じポイント ○マルチプライヤー：アマチュア局と同じ

総得点 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市郡区+GL)の和 ○シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチ(市郡区+GL)

書類提出 ○所定のフォーマットにてEメールで提出(詳細は「提出先」参照)、JARL制定のサマリー・ログまたは同一形式のものを使用、郵送で提出 ○シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコー

ルサインでの書類提出は禁止 ○マルチオペ：コンテスト中に運用した者の呼出符号または氏名、無線従事者資格をサマリーの意見欄に記入。当該欄に全部記入できない場合はサマリーの裏に記入 ○県内局：県内局である旨をサマリーの意見欄に記入 ○移動して運用した局：移動地をサマリーに記入

締切 3月31日(月) Eメールはタイムスタンプ、郵送は消印で判断

提出先 ○Eメール：log-2025@HS-contest.org ※Eメールによるログ提出の詳細は、<https://HS-Contest.org> 参照 ○郵送：〒730-0011 広島市中区基町21-3 JARL広島県支部コンテスト委員会

問合せ info@HS-Contest.orgか、郵送先にSASE同封
その他 結果の郵送を希望する場合はログ封筒にSASE同封

発表 <https://HS-Contest.org>, JARL NEWS夏号(予定)
【広島県内の市郡区ナンバー】 JARL WEB https://www.jarl.org/Japanese/A_Shiryo/A-2_jcc-jcg/35.htm#c35 参照

5エリア 四国地方

香川県

ハムフェスティバルin香川

日時 3月23日(日) 11:00~16:00
場所 アイレックス(丸亀市綾歌総合文化会館) 丸亀市綾歌町栗熊西1680 琴電栗熊駅下車徒歩10分 ※駐車場は会場南側(無料)
行事 ○メーカー展示、ジャンク市、自作品展示・クラブ紹介ブース、香川マラソンコンテスト、講演、表彰、抽選会等の行事を予定 ○ジャンク市などの出展者はJR5KPV ☎090-7578-6234 窪田まで連絡
その他 行事の詳細は支部報61号(2月15日発行予定)、支部HP (<https://www.jarl.com/kagawa/>)に掲載

Report 2024香川県支部ARDF競技大会開催



2024年11月10日、2024香川県支部ARDF競技大会クラシック競技144MHz帯部門を、香川県観音寺市の萩の丘公園近郊において参加選手27人で開催しました ※丸数字：順位 【W35】①JP2PGZ ②藤田頼子 【W55】①JJ5SQS 【M21】①JA3-35918 ②JI2DKP ③JJ4KME 【M40】①JR5PVC ②JF2TIR 【M50】①JG5WTP 【M60】①JJ5PSM ②JH4ELJ ③JG5EUQ ④JE5FPM ⑤JR9ECD ⑥JJ5BIJ 【M70】①JH5LYW ②JA2UXQ ③JA5CPO 【M75】①JH5FUL ②JA5EGU ③JJ4BFO ④JA5ICY

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報をご協力をいただいております。

愛媛県

新春グランドミーティング

日時 1月12日(日)○受付11:30～ ○開始12:00～14:00

会場 えひめ共済会館

会費 4,000円

第51回愛媛マラソンコンテスト

今回よりエントリーは1部門だけとなります。電子申請も受付けますので、支部HPを確認し参加してください。コンテスト申請書の提出先が次の通りに変更となっています、ご注意ください ※詳細は支部のHPで確認ください。

実施日時 2月1日～2月10日

部門 ○個人局電話の部(オールバンドおよび各バンド単位、ジュニアの部) ○個人局電信の部(オールバンド) ○SWLの部(オールバンド) ○社団局の部(オールバンド) ○クラブ対抗の部(提出されたクラブ局、クラブ局員の得点を集計し提出)

提出先 ○電子申請コンテストログ、サマリーの提出先:Eメール jj5oaz@jarl.com JJ5OAZ ○郵便送付(紙コンテストログ、サマリーの提出先):〒792-0035 新居浜市西の土居町2-10-15 岡本正弘様方 JARL愛媛県支部愛媛マラソンコンテスト係

まなぼうさい

2月16日伊予市 ウェルピ伊予において「まなぼうさい」の開催を予定しています。

当日は一般参加者に体験運用をしていただき、アマチュア無線の啓蒙、CW体験活動をおこなう予定です。ご協力いただける方は下記まで連絡をお願いします。

[Eメール] ja5xpd@jarl.com JARL愛媛県支部長 渡部理教(JA5XPD)

令和7年度特別局・記念局の運用計画について

令和7年度のJARL特別局・記念局の運用計画がある団体は支部間調整のため1月末までに運用日程計画を支部長まで提出ください。

愛媛県支部役員、クラブ代表者会議

日時 3月9日(日)13:00～

場所 砥部町文化会館 3F会議室

高知県

コンテスト委員会

JARL高知県支部のコンテスト委員で第48回高知マラソンコンテスト参加者、提出ログの結果審議会をおこないます。

日時 1月14日(火)19:00～21:00

場所 おひざもと 旬家 介良店の予定

救急救命講習会

赤十字高知県支社と支部が主催する救急救命講習会の開催。一般の方でも参加できます。(参加者12名程度で応募締切)参加希望者はJH5RDS乃一まで連絡をお願いします。

連絡先 ☎080-8635-7403 [Eメール] Jh5rds@jarl.com

日時 2月9日(日)13:00～17:00

場所 南国市海洋堂サポートセンター 2F 会議室 〒783-0004 高知県南国市大塚甲1623-3 ☎088-864-6777

支部役員・クラブ代表者会議

支部役員、支部登録クラブ代表者は出席願います。

日時 ○2月16日(日)13:00～16:00 ○4月13日(日)13:00～16:00

場所 高知県立青少年の家 1F 第一研修室予定 高知県高岡郡いの町天王北1-14 ☎088-891-5331

支部報編集委員会

令和7年度の支部報の発行編集委員会を開催します。

高知県支部内での記事原稿を募集しますので、応募者はJH5RDS乃一廣己までメールで記事原稿をお送りください [Eメール] jh5rds@jarl.com

日時 3月9日(日)13:00～16:00

場所 南国市海洋堂サポートセンター 2F 会議室 〒783-0004 高知県南国市大塚甲1623-3 ☎088-864-6777

アマチュア無線特別局8J5TOSAの運用(小中高生体験局)

春休みの子供たちにアマチュア無線局を体験してもらおう。アマチュア無線従事者免許証がなくてもアマチュア無線ができることで無線にふれて、理解をしていただく機会としています。事前の予約は必要なし、現地に親子で来ていただければ参加できます。

日時 3月20日(木/祝)13:00～16:00

場所 オーテピア 5F 高知みらい科学館 実験室

6エリア

九州地方

佐賀県

佐賀県支部大会

開催会場 鹿島市生涯学習センター エイブル(2F大ホール) 佐賀県鹿島市大字納富分2700-1

大会開催日時 2月9日(日)10:00～16:00

内容(予定) ○10:00～ アイボール会・物々交換会など ○11:00～ アマチュア無線家で歌手の方のミニライブ(予定) ○12:00～ 昼食 ○13:00～ 支部大会受付13:30 ・行事報告・収支報告・佐賀コンテスト表彰・抽選会など ○15:30 閉会(あくまで予定)延長あり ○JARLへのQSLカード転送・入会手続き ○さがコンテストの入賞者の方はおいでください ※来られない場合は事前に連絡 ○佐賀県外の方の参加も大歓迎、興味のある方、お知り合いを含めおいでください。席は280席程あります

注1)喫煙ルームが設けられてますのでそれ以外での喫煙はご遠慮願います。開催場所への電話連絡問合せはしないでください 注2)駐車場は30台位ですが、隣の市役所大駐車場約200台程ありますので安心しておいでください。他の利用者もいらっしゃいますので、乗り合せをお願いします

問合せ 不明な点はje6uki@jarl.com まで

長 崎 県

ハムのセミナー

日時 2月16日(日)10:00~12:00
会場 三菱重工記念会館 長崎市稲佐町1-15
テーマ 長崎県のアマチュア無線の現状と展望
【座談会方式】参加自由

2025年長崎県コンテスト

日時 4月5日(土)20:00~24:00 6日(日)6:00~12:00
参加資格 国内のアマチュア局およびSWL
周波数 1.9MHz~430MHzバンドでJARLがコンテスト用に指定する周波数
電波型式・電力 自局に許された範囲
交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局
○県外局・SWL:長崎県内で運用するアマチュア局
参加部門・種目・コードナンバー コードナンバーは6桁,下記を組み合わせて合成 ※サマリーシートに必ず表記 ○第1文字:県内局=N 県外局=A ○第2文字:個人局=K 社団局=G SWL=S 表記例)県内の個人局がHFマルチバンドで電信部門に参加した場合: NKHFCW ○電話部門は, HFマルチバンドでは電力10Wまで,これを超える電話運用局は電信・電話部門にエントリー ○エントリーは一部門に限る ○同一市・郡内の移動は認める ○県外局の県内での移動運用は,県内局とみなす ○社団局に所属する個人局は,社団局または個人局のどちらかで参加,双方の掛け持ち運用はできない

第3, 4文字		第5, 6文字		
		電信部門	電話部門	電信・電話部門
HFマルチバンド(1.9~28MHz)	HF	CW	10WまでPH 10W超:CP	CP
V・UHFマルチバンド(50~430MHz)	UV	—	PH	—

呼出 ○電信 県内局「CQ NS TEST」 県外局「CQ NSX TEST」 ○電話 県内局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県内局)」 県外局「CQ 長崎県コンテスト(こちらは県外局)」
コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー
○県外局:RS(T)+都府県ナンバー,北海道は支庁ナンバー,小笠原地域は48
得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンド内での交信は1回目の交信を有効,電信・電話部門でモードが異なっても後の交信は重複扱い ○SWL:各バンドごとに異なる長崎県内局の受信1点
マルチプライヤー ○県内局:各バンドごとの異なる都府県,北海道支庁,小笠原地域(長崎県を除く)・県内の市郡の数 ○県外局,SWL:各バンドごとに異なる長崎県内の市郡の数
総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和
書類提出 [電子ログ]○JARL主催コンテストの電子ログと同形式(作成方法はJARL Web参照R1.0で) ○宛先 nstest@jarl.com ※受付通知メールを送信(手

動送信のため即応はできない) [紙ログ]○JARL制定または同形式のログ,サマリー(A4サイズ) ○氏名には必ずフリガナを付ける ○バンドごとの交信局数80を超える場合,重複チェックシートを提出 ※パソコンなどでデータを作成した場合,電子ログでの提出をお願いします ○提出先:〒851-2215 長崎県長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無線連盟(JARL)長崎県支部事務局 富増清志 ※結果希望者は,110円切手貼付のSASE同封

締切 4月14日(月)消印有効 電子ログ:4月14日(月)24:00

禁止 ○クロスバンド,レピータ使用交信 ○個人局の2波以上の同時電波発射 ○社団局の同一バンド内での2波以上の同時電波発射 ○複数地点からの運用(同一市・郡内の移動を除く)

失格 JARLコンテスト規約に準じる

結果発表 支部HPにて発表

表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰

抽選会 ログ提出局には点数に関係なく抽選で10局の方に長崎県産品を贈呈 ※JARL会員に限る。当選発表は支部HPにて

問合せ先 ja6eim@jarl.com

熊 本 県

2025オール熊本コンテスト

規約の詳細は <https://www.jarl.com/kmtest/> で必ず確認をお願いします。

開催日時 1月5日(日)09:00~18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局およびSWL

使用周波数 1.9~1200MHz ※JARLコンテスト周波数帯を使用(3.8/10/18/24MHzを除く)

送信出力 個人局,社団局ともに上限100W

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局
○県外局:熊本県内で運用するアマチュア局

呼出 ○電信 県内局「CQ KM TEST」 県外局「CQ KMO TEST」 ○電話 「CQ熊本コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「県内局」を送出し,県内局であることをアナウンス

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡区ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県地域ナンバー

得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交信1点 ○SWL局:各バンドごとに異なる局の受信1点 ※同一バンドで同一局でも電話と電信での交(受)信はそれぞれ有効

マルチプライヤー ○県内局:完全な交(受)信をされた相手局の運用場所を示す熊本県以外の異なる都府県地域,熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一都府県地域,熊本県内の市郡区であってもマルチプライヤー ○県外局:完全な交(受)信をされた相手局の運用場所を示す異なる熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一熊本県内の市郡区であってもマルチプライヤー

総得点 ○マルチバンド:各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和

参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門	
	コードナンバー		コードナンバー	
	県内局	県外局	県内局	県外局
個人局1.9MHzバンド	KF1.9	GF1.9	KC1.9	GC1.9
個人局3.5MHzバンド	KF3.5	GF3.5	KC3.5	GC3.5
個人局7MHzバンド	KF7	GF7	KC7	GC7
個人局14MHzバンド	KF14	GF14	KC14	GC14
個人局21MHzバンド	KF21	GF21	KC21	GC21
個人局28MHzバンド	KF28	GF28	KC28	GC28
個人局50MHzバンド	KF50	GF50	—	—
個人局144MHzバンド	KF144	GF144	—	—
個人局430MHzバンド	KF430	GF430	—	—
個人局1200MHzバンド	KF1200	GF1200	—	—
個人局マルチバンド	KFM	GFM	KCM	GCM
個人局QRPマルチバンド	—	—	KCMQ	GCMQ
個人局SWLマルチバンド	KFSWL	GFSWL	KCSWL	GCSWL
社団局マルチバンド	KFSM	GFSM	KCSM	GCSM

書類提出 ○形式はJARL制定(R1.0)のサマリーシート、ログシート(または同形式)を使用し、必要事項を記入。R2.0での提出はチェックログ扱いとなりエントリーは無効 ○結果希望者は110円切手貼付のSASE同封(Web上でも同様のものを掲載予定) ○社団局はその運用者全員のコールサイン(もしくは氏名)と無線従事者資格をサマリーシートの意見欄に記入(結果発表での運用者リストでコールサインまたは氏名を掲載)

提出(紙ログ)・問合せ 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下1926-1 JG6TXW 清田政勝 jg6txw@jarl.com

電子ログ kumamoto2025@jarl.com JARL形式のログ・サマリーシート(R1.0)をメール本文にテキスト形式で貼付。「件名」は使用したコールサインを大文字で※ログ・サマリーシートの受理メールは送信しません。支部のコンテストページに「ログ受付リスト」を掲載 ※数日経っても掲載されない場合にはログ・サマリーを再送。ログ・サマリーシートの形式がR2.0での提出の参加者のコールサインも掲載しますので、R1.0での再提出をお願いします

締切 1月13日(月)Eメールの場合はタイムスタンプ、郵送は消印で判断

結果発表 JARL NEWS, 支部Web上でも発表
表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰 参加局数10局以下:1位のみ 11局~20局:2位まで 21局~30局:3位まで 31局~40局:4位まで 41局以上:5位まで ※得点と同じ場合には早く交信を開始した局を上位に、同時の場合には遅く終了した局を上位 ※根拠は、このコンテストにどれだけ多くの時間を捧げたかの評価を意としています

飛び賞 今回電子ログで提出局の受付番号1・43・100・150・200・250・300・350・400・450・500の局には粗品(1番は18:00終了後ログ提出)

県内局の方へ協力のお願い 今回も前回同様に集中時間帯を設定しています、ぜひこの機会に貴方のコールサインを聞かせてください。集中時間帯は09:00~10:00/13:00~14:00/17:00~18:00

大分県

大分県支部役員会

日時 1月18日(土)13:30~15:00まで

場所 大分市府内町「コンパルホール」404会議室

日時 3月16日(土)13:30~15:00まで

場所 未定 ※決定次第支部HPに掲載

はむ寺子屋

日時 1月18日(土)15:00~17:00まで

場所 大分市府内町「コンパルホール」404会議室

テーマ 何でも聞こう・何でも話そう!!

日時 3月16日(土)15:00~17:00

場所 未定 ※決定次第支部HPに掲載

大分支部「新春アイボールパーティ」

日時 1月18日(土)18:00~

場所 大分市中央町「かみ風船中央町店」(予定)

会費その他詳細は、支部HPにて

Report おおいたはむの集い前夜祭開催



2024年10月19日開催の「おおいたはむの集い前夜祭」は、当日飛び入りを含め12名の参加で、和気あいあいの雰囲気の中開催されました。

Report 大分県支部大会・おおいたはむの集い開催



2024年10月20日(日)11時から、大分市下宗方の、大分職業訓練センター会議室で「令和6年度大分県支部大会・おおいたはむの集い」が県内各地からJARL会員約60名の参加で開催されました。

大会では、沢山の意見・要望が提起され、また、役員に対する叱咤激励もいただきました。これらのご意見・ご要望を踏まえ、これからの支部運営に役立てていきたいと思っています。

当日は、「大分コンテスト入賞者」、「JARL大分県支部20年会員」の表彰も併せておこないました。表彰されました各局おめでとうございます。

出席いただいた皆さん本当にありがとうございました。

総会に引き続きおこなわれた「おおいたはむの集い」

は、延べ150名の参加となり、1等賞のハンデイトランシーパーをめぐっての抽選会で大いに盛り上がりました。

宮崎県

行事予定

1月～4月上旬の行事予定は下記のとおりです。

1月18日(土) 新春アイボールミーティング

4月6日(日) 役員会

※詳細は支部HPをご覧ください

鹿児島県

第55回桜島火山爆発総合防災訓練

鹿児島市主催「大規模噴火時における観光客を含めた実的な住民避難訓練」で「避難所体験・展示訓練」会場アマチュア無線関連の広報活動をおこないます。

日時 1月11日(土) 9:30～12:30

場所 鹿児島市立谷山中学校(グラウンド)

内容 市街地への大量降灰時における避難の説明と避難所体験訓練などと人命救助および応急復旧に関する展示で支部広報活動と鹿児島県日赤アマチュア無線奉仕団のネットによる非常通信訓練をおこないます。

令和6年度「青少年のための科学の祭典 日置市大会」

科学の楽しみを体験し、科学への関心を高めることを目的に日置市教育委員会の計画イベントに支部と妙円寺小学校サイエンスクラブ(公民館活動)が協賛で出展します。

日時 1月18日(土) 9:30～15:30

場所 日置市中央公民館 日置市伊集院町郡一丁目100番地

内容 ○公開移動局運用(体験無線通信) ○模擬ARDF競技会 ○通信方法(CW体験等) ○トランシーバ使用体感等を準備予定

令和6年度支部会員アイボール会

アイボール会(新年会)で支部会員皆さんに来年度に向けて色々なご意見等を聞きながら親睦を深める会です。

日時 2月1日(土) 19:00～21:00

場所 JR鹿児島駅付近(会場調整中) ※県内各地から参加しやすいこと

条件 会費:5,000円(約30名)で会場を探しています

支部役員会議

令和6年度活動報告と令和7年度の主催事業活動計画

日時 3月23日(日)開催予定

Report 「令和6年度ハムのつどいin 第一工科大学」開催報告



2024年10月13日、今年も「ハムのつどい」で霧島市教育委員会に後援をいただき、第一工科大学「社会・地域連携センター」(霧島キャンパス)と共同開催し、厚生会館(学生食堂付近を中心)を使用させていただきました。

詳しい内容は支部HPをご覧ください。会場の様子はYoutube「【アマチュア無線】「No135」令和6年JARL鹿児島県支部ハムのつどいin 第一工科大学」で公開されているようです。

沖縄県

Report 第2回非常通信訓練実施報告



去る、8月25日(日)10:00から県支部主催による第2回非常通信訓練を実施しました。

訓練は、8月25日(日)9:30頃 与那国島の近海で震度6強の地震が発生、沖縄本島から先島諸島に津波警報の発生を想定におこないました。その後、那覇市・南城市・読谷村に設置する430MHz帯レピータおよび非常通信周波数(145.00MHz, 7.050MHz)を使用し、県内各地から送出された被害状況等を伝える電文および、宮古島①、南大東島②、竹富島③に在住するアマチュア局から7.050MHzで送出された被害状況等を伝える電文を基地局JR6RLが取りまとめ、JS6PSH 波平支部長が沖縄県防災危機管理課④へ使走しました。通信基盤が比較的脆弱な離島からの情報を7MHz帯(電話)において短時間で情報集約できたことは、大変有意義な訓練となりました。

沖縄県支部は、今後もこの取り組みを継続し、さらなる情報伝達力の向上に努めてまいります。

7エリア

東北地方

地方本部

第74回オール東北コンテスト

JARL東北地方本部では、東北電気通信協会共催による「第74回オール東北アマチュア無線通信コンテスト」(略称:オール東北コンテスト)の実施要項を次のとおり定め実施します

目的 電波法の制定を記念し、各局の親睦を図り、電波利用の発展に寄与する

日時 4月19日(土)21:00～20日(日)14:59

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 JARL主催コンテスト周波数帯を使用、1200MHz以上の周波数帯はアマチュアバンド使用区別厳守

参加部門・種目(別表) ※参加は、1部門のみ 注1) シングルオペはコンテスト中の運用に関わるすべてのことを一人でおこなう 注2) 1.8～28MHz帯の周波数 注3) 50MHz帯以上の周波数

呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」または「CQ JA7 TEST」

交信相手局 ○東北管内局:日本国内で運用する局
○東北管外局:東北管内で運用する局

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

(別表) 参加部門・種目

		管内局			管外局	
		電信	電話	電信 電話	電信	電信 電話
シングルオペ (注1)	マルチバンド	CA	—	FA	XCA	XFA
	1.8MHz	—	HF (注2) 10W 以下	1.8	—	X1.8
	3.5MHz	—		3.5	—	X3.5
	7MHz	—		7	—	X7
	14MHz	—		14	—	X14
	21MHz	—		21	—	X21
	28MHz	—	28	—	X28	
	50MHz	—	VU (注3) 20W 以下	50	—	X50
	144MHz	—		144	—	X144
	430MHz	—		430	—	X430
1200MHz以上	—	1200UP		—	X1200UP	
マルチオペ マルチバンド	—	—	MA	—	XMA	
SWL	—	—	SWL	—	XSWL	
チェックログ	CKLOG					

コンテストナンバー ○管内局：RS (T) + 市区郡ナンバー ○管外局：RS (T) + 都府県・地域等ナンバー
 相手局のRSが59, 自局の運用が青森県上北郡の電話によるコンテストナンバーは5902001

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○個人局の2波以上の同時発射 ○社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射, 複数地点からの運用 ○クロスバンドおよびクロスモード・レピータでの交信

得点 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バンドで電信, 電話それぞれ得点できる

マルチプライヤー ○東北管内局：東北の異なる市区郡, 異なる都府県地域の数 ○東北管外局：東北の異なる市区郡の数

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和
提出書類 【電子ログ】JARL形式の電子ログのみ受付 ※注意点, 提出先など宮城県支部HP (<http://www.jarl.com/miyagi/>)を確認 【郵送】○JARL制定のサマリー・ログシートまたは, これと同形式(A4サイズ)バンドごとに集計 ○交信局数が1バンド100局以上の場合, 交信局の重複確認資料を提出 ※チェックリスト, 記載形式は自由, A4サイズ

締切日 5月4日(日) (消印有効)

提出先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫「オール東北コンテスト係」

失格事項 ○この規約に定める事項に違反 ○提出書類に著しく不備 ○電子ログの提出基準に違反 ○その他, コンテスト委員会で審査のうえ決定

入賞他 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表彰 ○東北管内のJARL会員局の中から抽選で図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える) 提出書類の内容は, 審査に使用するほか問合せ, 結果報告, 賞状などの郵送, また意見などを公開することがある

その他 ○移動局は, 運用地ナンバーが変更にならない範囲で移動可能 ○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり独自の規約です。問合せは, コールサインを明記し提出先にSASE ○8J7等記念局の運用は参考ログ

発表 JARL NEWS等に掲載する他, 6月1日電波の日までに東北地方本部および宮城県支部HP ([http://](http://www.jarl.com/miyagi/)

www.jarl.com/miyagi/)にて発表

共催 東北電気通信協会の

※コンテストQSOでのQSLカードの交換は, 同一バンド・モードで既に交信しQSLカード交換済みの場合など, 必要なもの以外は極力発行しないようにしませんか?

岩手県

**第3回JARL岩手県支部
いわてWINTERコンテスト**

※Eメールでのログ提出を推奨。詳細は支部HP参照

期間 2月11日(火/祝)9:00~15:00(JST)まで

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局(社団局を除く)

参加部門 7MHzと144MHz両部門に参加可能

部 門	使用モード	部門種目コード	
		県内局	県外局
シングルオペ7MHzバンド	SSB・CW	7KN	7TK
シングルオペ144MHzバンド	FM・SSB・CW	144KN	144TK

呼出方法 ○電話「CQいわてウィンターコンテスト」

○電信「CQ IW TEST」※県内局は交信中に県内局である旨を送信

交信相手 国内すべてのアマチュア局

コンテストナンバー ○岩手県内局：RS (T) レポート + 県内市郡ナンバー 例) 電話：59 (RS レポート) + 0301 (盛岡市) ○岩手県外局：RS (T) レポート + 都・府・県・支庁ナンバー 例) 電信：599 (RST レポート) + 10 (東京都)

得点 ○岩手県内局得点：岩手県内局1点 岩手県外局2点 ○岩手県外局得点：岩手県外局1点 岩手県内局2点

マルチプライヤー ○岩手県内局：異なる岩手県内の市郡数(最大24) + 岩手03を除く異なる都府県支庁数(最大60) ○岩手県外局：異なる岩手県内の市郡数(最大24)

総得点 得点の合計×マルチプライヤーの数

注意事項 ○同一局との交信は, 同一バンドでもCWと電話(SSBまたはFM)それぞれが有効 ○レピータ等を介した交信, ゲストオペによる交信は不可 ○コンテストの運用は, 同一都府県支庁ナンバー内, 県内局は同一市郡ナンバー内 ○送信出力は, 自局に許可された範囲内(移動局は, 最大50W) ○この規約以外は, JARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○電子ログ：JARL形式でメールに添付して申請(強く推奨) ※メールタイトルは, コールサイン + 部門種目コード 例) JA7UES144KN ○紙ログ：JARL制定のサマリーシート, ログシートを使用, 記入項目はすべて手書きであり, 交信局数が20局までのログのみ受け付ける

書類提出先 ○Eメール：contest@jarl-iwate.com ○〒020-0617 岩手県滝沢市湯舟沢533-26 鈴木 方 JARL岩手県支部事務局 宛

提出期限 2月20日(木)必着

失格事項 ○提出書類に虚偽が記載されている場合 ○このコンテスト規約に違反した場合 ○電波法に違反した場合

その他 ○各部門上位3名に賞状を贈呈。全LOG提出者の中から抽選で若干名の方へ景品を贈呈 ○結果はJARL NEWS, CQ ham radioに掲載予定(入賞局のみ) ○個人情報については、賞状の送付等、必要な場合の連絡にのみ使用する ○不明な点は、支部または事務局 jf7kws@jarl.com までメールにて問合せ ○コンテストロギングソフト CTESTWINは、本コンテストに対応済み ※Ver.4.45以降

山形県

第4回山形マラソンQSOパーティ

目的 山形県内のアマチュア無線局の県内外局との親睦を深める

日時 2月1日(土)00:00~2月11日(火/祝)23:59(JST)までの11日間

参加資格 山形県内で運用するアマチュア無線局

交信相手局 全てのアマチュア無線局

交信方法 通常の交信

参加部門 ○HF部門(1.9MHz帯~28MHz帯) ○V/UHF部門(50MHz帯以上)

交信局数 同一局との交信は1日1回のみカウント ※バンドが異なれば同一局でも1局としてカウント

その他 ○運用場所の変更は可(山形県内ならどこでも良い) ○コンテストによる交信もカウント ○同一局が2つの部門への参加大歓迎 ○モードの制限はありません ○各局の運用機会を盛り上げる為のものであり、交信局数を競うものではありません

書類の提出 [メールでの提出] ○JARL形式の電子ログのみ受付。参加した感想コメントを必ず書き込んでください ○提出先: jp7aav@jarl.com ○締切: 2月16日(日)23:59タイムスタンプまで [郵送] ○JARL制定のサマリー・ログシートまたは同形式(A4サイズ)にして郵送。参加した感想コメントを必ず書き込んでください ○提出先: 〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 新井利哉方 JARL山形県支部QSOパーティー係 ○締切: 2月16日(日)(消印有効)

結果発表 支部HPに参加部門ごと運用日数の多い順かつ、交信局数の多い順に参加者を掲載

宮城県

Report 「2024年ハムのつどい」開催



2024年9月8日(日)、山元町交流センター「つばめの杜ひだまりホール」において宮城県支部「2024年ハムのつどい」が入場者数265名で開催しました。

支部長挨拶、来賓ご挨拶のあと各コンテストの表彰式。記念講演では「南極観測と8J1RLの運用」JH7JCX氏家様より2度に亘る南極越冬時の無線を中心とした体験談を講演いただき会場から多くの質問を戴きました。JA7VNT岡崎様からは、「はてな!はてな?CW」電波通信の生立ちからの非常に興味深い講演をいただきました。集合写真撮影に続き大会最後の「お楽しみ抽選会」

は、VU帯の新型ハンディ機が提供され、大いに盛り上がりました。

詳細は支部HPをご覧ください。

8エリア

北海道地方

地方本部

第8回北海道ハムフェアについて

第8回北海道ハムフェアを次の開催日と会場で開催します。詳細については今後開設予定の公式HPでご確認ください。

開催日 9月20日(土)~21日(日)

会場 デ・アウネ さっぽろ 札幌市東区北6条東4丁目1-7 (協)札幌総合卸センター

※諸事情により予告なく変更や延期、中止になる場合があります

第8回北海道ハムフェアスタッフ募集

第8回北海道ハムフェアの開催にともない、企画や運営にご協力いただける方を募集しています。特に開催日当日の会場設営や撤収作業、受付業務などに多くの人手を必要としています。

ご協力いただくにあたっては、JARL非会員の方を含め、アマチュア無線に興味をお持ちの方であれば無線資格の有無や年齢・性別は問いません。

イベントの成功にはみなさまのお力が必要です。ぜひご協力をお願いします。ご協力いただける方は次のアドレスから登録をお願いします

<https://forms.gle/iXP2abNBDGYb8rqd9>

※QRコードからも登録できます



スタッフの方々には交通費や宿泊費の支給はできませんが、一緒に北海道ハムフェアを成功させましょう。

みなさんからの申出を随時お待ちしております! ご質問や詳細については、お気軽に問合せください [連絡先] jh8hlu@jarl.com 正村

上川宗谷

美深白樺樹液春まつり公開運用

「美深白樺樹液春まつり」に協賛し、会場にてJARL局(JA8RL予定)の公開運用と体験運用を予定しています。無線資格が無くても運用が可能ですので皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 4月20日(日)10:00~13:00(積雪状況により日程変更あり) ※JARL NEWS春号にも再掲載

場所 中川郡美深町仁宇布 白樺樹液春まつり会場内

運用 7~430MHz帯のオールモードを予定

協力 美深白樺樹液を楽しむ会、美深アマチュア無線クラブ

お願い 無線従事者免許証をお持ちの方は持参

問合せ 竹内(je8jok@jarl.com)まで連絡

オホーツク

オホーツク支部役員、代表者会議

期日 3月9日(日)10:00

会場 北見芸術文化センター 会議室 北見市泉町1丁

Report 第51回オホーツク支部大会・ハムのつどい開催



2024年10月6日に北見芸術文化ホールにて「オホーツク支部大会・ハムのつどい」を開催しました。オホーツク管内から大勢の会員が集うなか、北海道地方本部からは正村北海道地方本部長はじめ社員2名、会計監査1名が出席されました。第48回オホーツクコンテスト入賞者表彰、会計決算および予算、事業報告、計画等があり盛会に終わりました。

石狩後志

第75回さっぽろ雪まつりPR記念局運用

さっぽろ雪まつりのPRを目的として、下記の日程で記念局の運用と公開運用をおこないます。実施内容に変更が生じた場合には適宜支部HPにてお知らせします。
※公開運用の参加者は、当日従事者免許証を持参 ※公開運用中、適宜体験局運用も併せておこないます。運用だけではなく、特に応答にも皆さんのご協力をよろしく願います ※前回到続き今回も、通常交信と大通会場交信で2種類のQSLカードを作成予定です。

期間 1月4日～2月11日

コールサイン 8N8SSF (予定)

公開運用 2月4日(火)～2月11日(火/祝) 10:00～20:00 (予定)

公開運用場所 札幌市中央区大通西8丁目 さっぽろ雪まつり会場(雪のHTB広場) ※正面プレハブから移動している可能性があります空中線を目印にしてください ※公開運用期間前(1/6～2/3)のオペレート希望の方は連絡ください [連絡先] ○岡田壮弘(石狩後志支部長) jk8cfm@jarl.com ○石関常見(石狩後志支部総務担当) ja8izp@jarl.com

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 2月22日(土) 13:30～ ※2時間程度を予定

議題 ○クラブ代表者会議(前期)以降の支部活動について ○登録各クラブの活動状況について ○その他 ※ZOOMを用いてのオンライン会議を計画

Report 第51回石狩後志支部大会開催



2024年9月15日(日)に「札幌総合卸センター de AUNE(デアウネ)」にて、第51回石狩後志支部大会が開催されました。新型コロナの規制解除後2度目の開催となり、参加者も44名となりました。

岡田支部長の挨拶の後、来賓として三井武JARL本部副会長、北海道地方本部監査長篠原正美氏からご挨拶をいただきました。

会議は、令和5年度の事業報告・同6年度の事業計画が提案され、さらに予算の執行状況、令和6年度の予算案が説明されました。6年度の予算案では抜けている記述があり支部HPにて周知することとなりました。

さらに支部コンテストの表彰がおこなわれ、最後はお楽しみ抽選会で会場は盛り上がり支部大会が終了しました。

十勝

十勝支部新年アイボール会

JARL会員のほか、非会員の参加も大歓迎です。

日時 1月26日(日) 10:00開催

場所 緑南福祉センター(緑南郵便局の向い) 帯広市南町18-1

内容 ○アイボール会10:00～12:00 ○技術交流とジャンク市12:00～13:00 ○JARL入会・継続 ○QSLカード転送(JARL会員限定)

問合せ先 十勝支部事務局 支部長 兼口博実 JE8FYG [Eメール] je8fyg@jarl.com ☎090-3397-2315

Report 十勝支部大会の開催



2024年9月15日(日)に帯広市緑南福祉センターにて支部大会を開催しました。

支部会員を含め36名と北海道地方本部長正村琢磨様、上川宗谷支部長竹内秀則様、JARL社員原田進様の参加をいただき交流を楽しみました。また、旧年度事業と収支決算、新年度事業と予算を報告、その後今回参加していただいた方全員に自己紹介とハムライフの近況を発表していただきました。最後に6月に実施したマラソンQSOの表彰を実施して支部大会参加の記念として写真を撮影し終了しました。

渡島檜山

第2回非常通信ボランティア研修会

非常通信ボランティアを対象(一般会員も可)に、身近にある無線施設の見学をおこない、災害などにどう備えていくかなどを学びます。集合時刻や詳しい集合場所は、追ってお知らせします。

期日 1月19日(日) 13:00～ 1時間程度

場所 函館市消防本部通信指令センター

内容 ○消防指令センターの見学 ○119番通報体験
○消防緊急情報システムについて ○災害時の消防活動について
○NET119緊急通報システムについて等
申込み 人数を把握しますので、参加者は、1月14日(火)まで佐々木JH8CBHまで申込み

Report 青少年のための科学の祭典参加



令和6年8月15日(日)函館市民会館において、青少年のための科学の祭典函館大会が開催されました。新型コロナウイルスの関係で5年ぶりの開催となりましたが、この科学の祭典に、渡島檜山支部はこれまで19回参加し、青少年にラジオ作りを指導してきました。

今回製作に取り組んだのはスピーカーが鳴るFMラジオ。時代の流れで、DSPが組み込まれており、感度も音質もとても優れたキットでした。

ほとんどの子どもたちにとって、はんだ付けは初めての経験。11名のインストラクターが細心の注意を払って、丁寧に指導しました。ラジオは小一時間で完成。電池を入れ、スイッチを入れて、音が聞こえた時の子どもたちの笑顔は、最高でした。時間内で21台のラジオが完成しました。

後日談ですが、毎日ラジオを聞くのが楽しみになった子、ラジオ作りがきっかけでアマチュア無線の免許を取りに来た子もあり、実り多いイベントとなりました。

Report 第49回渡島檜山支部大会が開催



令和6年9月15日(日)、秋晴れの空のもと、北斗市農業振興センターにおいて、第49回渡島檜山支部大会が開催され、57名のアマチュア無線愛好者が参加しました。

「あげます、ください。」のコーナーでは、シャックに眠っていたたくさんのお宝やアンテナ類などが多数持ち寄られ、新たに活用してくださる方のもとへと渡りました。

参加していただいた皆さん、支部大会の運営に協力してくださった皆さん、お宝を提供くださった皆さん、パネルディスカッションでご登壇いただいた皆さんに心よりお礼申し上げます。

Report 非常通信ボランティア研修会開催



令和6年10月6日(日)、支部では非常通信ボランティア(40名所属)の研修会として、函館市防災フェスタ2024の視察をおこない、5名が参加しました。この防災フェスタでは、警察、消防、海上保安庁、自衛隊などが実動訓練をおこない、私たちはその様子を間近で見守りました。どの訓練でも、無線機は必ず使われており、意思疎通が大切なことを改めて認識しました。

今後も支部では、非常通信ボランティアに対して、定期的に研修をおこない、無線機器の日常の点検、そして災害発生時に要請があった場合、迅速に対応できるよう意識が高まるよう努力をして参りたいと思います。

Report 渡島檜山支部創立50周年記念式典開催



渡島檜山支部では、2024年11月9日(土)函館市内において、渡島檜山支部創立50周年記念式典を開催しました。この式典は、支部内に新たに50周年プロジェクトを立ち上げ、計画を進めました。準備の都合で一年遅れになりましたが、この50周年を祝い、18名の方が式典に参加しました。

式典では、5期10年に渡り、当支部長を務められたJE8HLA伊藤氏にJH8CBH佐々木支部長より感謝状が手渡されました。また、開局したばかりという方の参加もあり、新旧入り混じっての和やかな懇親会となりました。

式典と並行して、支部発足50周年記念誌も発行しました。会員の実践や支部の50年の歴史などをまとめました。支部会員で届いていない方は、支部へご請求ください。その他の方で、希望があれば、実費を負担いただければ対応しますので連絡いただければと思います。

9エリア

北陸地方

富山県

富山マラソンコンテスト&パーティ

※変更点：締切(到着分有効)

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

目的 厳冬期における富山県のアマチュア無線活性化をはかる

日時 2月1日(土)00:00~2月11日(火/祝)23:59 (JST)

周波数 JARL制定のコンテスト周波数帯を使用

参加部門 ○県内局, 県外局: シングルバンド部門(ログ・サマリーシートは1バンドのみ提出) ○県内局, 県外局: マルチバンド部門 ○県内局: パーティ部門

参加資格 日本国内のアマチュア局

交信形式 ○県内: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市(JCC)・郡(JCG)ナンバー ○県外: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県・地域等のナンバー ○パーティ部門: コンテスト期間中の全日運用で得点を得ること

注意事項 ○同一局との交信は, 同一バンド内では1回のみ有効 ○県内局は, 国内在住局との交信を有効 ○県内局は, 富山県内で運用する局を示し, 県内移動を有効 ○県外局は, 富山県内局との交信のみを有効

提出書類 ○JARL制定様式のサマリー, ログ用紙を使用(サマリーシート中「交信局数」を「小計」に訂正) ○50局以上交信の場合は重複チェックリストを添付

点数 完全な交信1局につき1点

マルチプライヤー 得点を得た運用日数(得点がなかった周波数帯は除く)

総得点 ○マルチバンド部門: 各バンドで得た得点数×各バンドで得たマルチ日数の和 ○シングルバンド部門: 得点数×マルチ日数の和

審査規程 JARLコンテスト規約を準用

締切 2月25日(到着分有効)

書類提出 ○提出先: 〒938-0013 黒部市沓掛3761 高村方 JARL富山県支部コンテスト係 ○電子ログ: jh9feh@jarl.com での受付可, 障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

入賞 ○書類提出の局数に応じて表彰 ○県内局マルチバンド部門1位にはJARL北陸地方本部長賞が贈られる

参加記念賞 「支部の集い」参加のログ・サマリー提出者より抽選にて「富山マラソンパーティ参加記念賞」を贈呈

表彰 「JARL富山県支部の集い」で表彰。欠席の時は郵送

富山県支部登録クラブ代表者会議

日時 2月16日(日)10:00~

場所 射水市大江コミュニティセンター 富山県射水市大江201番地

内容 富山県支部行事について

福井県

ARDF審判員講習会・審判員勉強会

日時 3月22日(土)10:00~17:00

場所 鯖江市文化の館 会議室 鯖江市水落町

講師 吉田泰穂 JA9UHK

参加費 500円(お茶・プリント代含む) ※講習会当日集金

用意する物 ○筆記用具, 印鑑, 参加費 ○審判員資

格者証申請希望者は申請料と切手代(注意2参照) 注意1) 満18歳以上であればどなたでも参加できます。アマチュア無線免許証の有無およびJARL会員/非会員は問いません 注意2) 希望者には当日申請用写真をデジカメで撮影のうえJARLへの資格者証申請を支部で一括しておこないます ※別途申請料1,000円と返信用封筒の切手代110円を負担願います 注意3) 「ARDFハンドブック」は2021年12月に改定されましたが出版されていません。要所はプリントにて配布しますが, JARL WEBにあるものをプロジェクターを使って説明 注意4) 有資格者で勉強会参加者も500円(お茶・プリント代)を負担願います 注意5) 昼食は用意しません。各自お弁当を持参いただくか1時間の休憩時間内に近くのお店等で済ませてください

申込方法 ○支部HPに申込みフォームのリンクがあります ○開いたページに必要な事項を記入して受講申込み ○メールアドレスはPCから受信可能な設定をしてください ※電話での申込みは不可

問合せ先 森下 茂(JR9ECD) [Eメール] jr9ecd@gmail.com

締切 3月14日(金)までにWEB入力

0エリア

信越地方

地方本部

第72回信越アマチュア局非常通信コンテスト(略称: JA0-OSO コンテスト)

※この形式で実施するOSOコンテストは今回をもって終了とします。次年度以降, 形式を変更して開催予定です。

開催日時 4月12日(土)21:00~4月13日(日)12:00JST 時報まで

参加資格 ○JA0エリア在住の同エリア内で運用するアマチュア局(ゲストオペでの運用は不可) ○コンテスト参加中の同一県内での範囲で移動を認める(下記注意事項参照)

電波型式・周波数・空中線電力など 各局に許可されている範囲内(135,475kHz, 3.8/10/18/24MHz帯およびレピータ, 衛星通信, VoIP, 遠隔操作局は使用不可)でJARLコンテスト使用周波数帯 ※総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守のこと

参加種目およびコードナンバー [長野県] ○個人局: NNS ○社団局: NNC [新潟県] ○個人局: NIS ○社団局: NIC

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

電文の送受 送信開始時刻・コンテストナンバー・電文・送信終了時刻を送り, 同様に相手からも受け, 指定のログに記載

コンテストナンバー RS(T)+001から始まる一連番号(全バンドを通じての一連番号)

報告書締切日 4月28日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合4月29日必着)

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう
発表 順位は各県の支部大会およびコンテスト委員会HP上で発表

※JARL NEWS原稿に関するガイドラインに従い、規約等の一部を省略して掲載しています。規約詳細、サマリー・ログ提出先、その他注意事項に関しては信越地方本部コンテスト委員会のHP (<http://www.jarl.com/zerocontest/>) を参照

新潟県

クラブ代表者会

日時 1月25日(土) 13:30～16:30
場所 見附市 今町公民館 見附市今町5丁目36番16号

新年会

日時 1月25日(土) 18:00～
場所 食い処飲み処ひゃくてん 見附店 見附市上新田町521-38 ☎0258-66-6882
会費 5,000円程度
申込み・問合せ ○〒940-0836 長岡市豊田町9-3 小川忍(JR0BAT) ☎090-2086-4949 ※どなたでも参加できます
宿泊希望の方 イングリッシュガーデンホテル レアント 見附市新幸町5-10 ☎0258-66-1177 朝食付き 7,800円で案内できます

長岡ものづくりフェア&メイカーズ ながおかまつり

日時 3月1日(土)～3月2日(日)
場所 アオーレ長岡 長岡市大手通1-4-10 <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/sangyou/cate01/mono-fair1.html>
出展 ○アマチュア無線のPR ○JA0RL公開運用・体験運用

長野県

令和6年度第2回クラブ代表者会議

支部長の就任など、新執行部による体制となりましたので、第2回クラブ代表者会議をリアル開催します。
日時 1月11日(土) 13:30～17:00
場所 塩尻総合文化センター212学習室 塩尻市大門七番町4番3号
議事 支部報告、連絡、クラブ報告、支部大会案検討、その他

令和7年新年会

新執行部と飲み交わし、JARL長野の未来を展望しませんか。アマチュア無線に興味のある方であれば、県内外、JARL会員、非会員など問わず、誰でも参加できます。
日時 1月11日(土) 18:00頃～

場所 「あみもと」 塩尻市大門並木町11-15

会費 5,000円

その他 宿泊を希望の方は、近隣ホテルを1泊朝食付き、8,800円であっせんします

申込み JARL NAGANO Web (<http://www.jarl.com/nagano/>) より

締切 1月4日(土)

JA0RL「光と氷の城下町フェスティバル 2024-25 記念運用」

支部では、下記の予定でJA0RL記念運用をおこないます。

名称 「光と氷の城下町フェスティバル2024-25」記念運用 <https://lightandicematsumoto.jp/>

コールサイン JA0RL

局運用期間 ○1月24日(金)～26日(日)氷彫 ○2月15日(土)～16日(日)イルミ

運用周波数帯 HF帯、50～430MHzの予定

運用モード CW, SSB, FM, FT8, D-STAR等

運用場所 長野県松本市

運用主体 長野県支部広報委員会 松本アマチュア無線クラブ

名義後援 松本市

その他 1月と2月で別デザインのカードを発行

※情報は逐次、支部HPにてお知らせ

2025年ALL JA03.5MHz/7MHz コンテスト

支部では3月8日(土)に3.5MHzコンテスト、3月9日(日)に7MHzコンテストを実施します。

詳細は、JARL NAGANO Web http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000479 を参照ください

Report 長野県総合防災訓練に伴う支部主催の通信訓練を実施



2024年10月20日(日)、長野県と小諸市の共催による、令和6年度長野県総合防災訓練が、小諸市南城公園で開催。それに伴い支部主催の通信訓練を、長野アマチュア無線クラブの全面協力により実施。アナログレピータ等で21局とレポート交換をおこない、防災意識の向上を図りました。

不法・違法運用を認めたら電波法80条報告をしましょう!

報告やお問い合わせ、詳しい内容などは、総合通信局へご連絡ください。なお、報告書は以下のURLからダウンロードできます。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000203390.pdf